

青の煌めき^{きら}あおもり国スポ・障スポ

セーリング競技リハーサル大会

高松宮妃記念杯第 71 回全日本実業団ヨット選手権大会
第 25 回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会
2025 年全日本セーリング選手権大会



共同主催 公益財団法人日本セーリング連盟
全日本実業団ヨット連盟 セーリングスピリッツ協会
むつ市 青の煌めきあおもり国スポ・障スポむつ市実行委員会
青森県セーリング連盟

後 援 日本470協会 日本スナイプ協会 日本420協会
一般社団法人日本レーザークラス協会 日本ウインドサーフィン協会
青森県 青森県教育委員会
公益財団法人青森県スポーツ協会
青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会
特定非営利活動法人むつ市スポーツ協会



ご 挨拶

公益財団法人日本セーリング連盟
会 長 馬 場 益 弘

第 80 回国民スポーツ大会「青の煌きらめきあおもり国スポ・障スポ」セーリング競技リハーサル大会が、青森県むつ市、大平マリーナで開催されることをお慶び申し上げます。

本大会に共同主催いただきます「むつ市」、「青の煌めきあおもり国スポ・障スポむつ市実行委員会」、「青森県セーリング連盟」をはじめ、ご後援いただきます青森県、青森県教育委員会、公益財団法人青森県スポーツ協会、特定営利活動法人むつ市スポーツ協会および、全日本実業団ヨット連盟、セーリングスピリッツ協会、日本 4 7 0 協会、日本スナイプ協会、日本 4 2 0 協会、日本レーザークラス協会、日本ウインドサーフィンの各クラス協会の関係各位に心から御礼申し上げます。

本大会は、高松宮妃記念杯第 71 回全日本実業団ヨット選手権大会、第 25 回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会を中心に、全国的に普及している艇種を複合させた全日本選手権大会でもあります。来年の本大会につなげるためにも大会を成功に導いていただくようお願いします。本大会では、選手諸君が、日頃の練習の成果を最大限に発揮し、熱戦を繰り広げると信じています。また、観客の皆様には、選手たちの勇姿を目の当たりにし、スポーツの感動を味わっていただきたいと期待を込めて願っています。

去年はセーリング混合 470 級、岡田奎樹・吉岡美帆組が、2024 パリ・オリンピック競技大会において銀メダルを獲得することができました。セーリング界にとっても悲願であり、これもご支援いただいたすべての皆様のお陰と心から感謝申し上げます。

最後に、本大会が、参加選手ならびに観客の皆様にとって、記憶に残る素晴らしい大会となるよう、心より願っております。



ご 挨 拶

全日本実業団ヨット連盟
会 長 外 尾 竜 一

高松宮妃記念杯第 71 回全日本実業団ヨット選手権大会が、青森県むつ市 大平マリーナにおいて、「青の煌めき あおもり国民スポーツ大会」のリハーサル大会として開催されますことをお慶び申し上げます。

また、本大会の開催にあたり、公益財団法人 日本セーリング連盟、青の煌めきあおもり国スポ・障スポむつ市実行委員会、青森県セーリング連盟 をはじめとする団体、関係する方々のご指導、ご尽力に心より感謝いたします。

さて、本大会は 1955（昭和 30）年 11 月に琵琶湖柳ヶ崎に於いて企業ヨット部の対抗戦を行ったことを起源としており、勝者に与える賜杯を、故 高松宮妃殿下より授けていただき、本年度で 71 回目を迎えることになりました。

企業のセーリング活動は 1990 年代のバブル経済の崩壊後、企業ヨット部の休廃部が相次ぎ、存続するヨット部においても活動予算縮減への対応に苦慮しておりましたが、その後の経済環境が上向いた事を背景に、既存チームの活動が活性化すると共に、新しい企業ヨット部や企業を越えた同好者で結成されたクラブチームの新規参加を得て明るさが戻ってきております。

選手・監督の皆さんが日頃研鑽した技術とチームワークを遺憾なく発揮され、共に喜びに満ちた大会となり、この喜びを大会開催・運営にご尽力いただいた方々と分かち合い、明日への活力と 2026 年度の「青の煌めき あおもり国民スポーツ大会」成功の一助となることを祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

歓迎のことば



青森県むつ市

市長 山本 知也

高松宮妃記念杯第71回全日本実業団ヨット選手権大会、第25回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会及び2025年全日本セーリング選手権大会が盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただきました選手、監督並びに多くの関係者の皆様に、開催地でありますむつ市民を代表して心より歓迎申し上げます。

本大会は、来年開催される「青の煌めきあおもり国スポ」セーリング競技のリハーサル大会として重要な意義を持つものであり、選手の皆様が最高のパフォーマンスを発揮できるよう、関係団体等と一体となり、万全の体制で皆様をお迎えできるよう開催準備を進めてまいりました。

競技会場となる陸奥湾は、下北半島の美しい自然に囲まれ、波が穏やかなことから、古くから天然の良港として知られており、釜臥山を望む素晴らしいロケーションの海を舞台に、選手の皆様によるハイレベルな熱戦が繰り広げられることを、大いに御期待申し上げます。

選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮され、記憶に残る素晴らしいレースとなりますとともに、この大会を通じて、選手間の友情と交流が深まることを、謹んで御祈念申し上げます。

さて、当市は、陸奥湾の恵みに育まれたホタテやサーモンなどの新鮮な海の幸、そして世界夜景遺産にも登録された釜臥山展望台から望む、通称「光のアゲハチョウ」と呼ばれる幻想的な夜景など、自然豊かな地域であります。ぜひ、この機会にむつ市の自然や食、歴史に触れていただき、大会の思い出にしていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり御尽力を賜りました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、本大会の成功と選手の皆様の御健闘をお祈り申し上げ、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

青森県セーリング連盟
会長 菊池 浩太郎

高松宮妃記念杯第 71 回全日本実業団ヨット選手権大会、第 25 回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会及び 2025 セーリング選手権大会が第 77 回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」のリハーサル大会として開催するにあたり、全国各地からご参加いただきました選手、監督、並びに関係者の皆さまを歓迎いたします。

国民スポーツ大会は昭和 52 年に「あすなろ国体」が青森県で開催されました。以来、49 年ぶりの開催となります。競技会場であるむつ市での海洋スポーツの始まりは、昭和 38 年にこの大湊湾に Y-15 が進水したことによります。以来、ヨットは市民に身近なものでありましたが、昨今、人口動態、経済状況の変化、コロナ禍を経て環境は大きく様変わりいたしました。その中で今大会と次に控えます本大会は運営にあたるスタッフ、ボランティアスタッフ、一般市民、県境を越え、チーム東北で協力いただく関係者一同、英知を結集して成功へと進めて参ります。よろしくお願いいたします。

出場の選手の皆さまが、日頃、研鑽を積んだ技術、チームワークを遺憾なく発揮され、この北の海に喜びと交流が生まれる大会となることを心より祈念いたします。

パリオリンピックでの日本チームの銀メダルはまだ記憶に新しく、これからを生きる若人らに選手が見せるセールの花の乱舞は感動を呼ぶことでしょう。

本大会が選手の皆さまの更なるご活躍の場であることを願い、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

青森県知事 宮下 宗一郎 みやした そういちろう

高松宮妃記念杯第 71 回全日本実業団ヨット選手権大会、第 25 回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会、2025 年全日本セーリング選手権大会が、「青の煌めきあおもり国スポ」セーリング競技のリハーサル大会として、開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地からお越しくださいました選手及び関係者の皆様を、県民を代表して心から歓迎いたします。

「青の煌めきあおもり国スポ」は、冬季大会と本大会を同じ県で開催する史上初の完全国体である「あすなろ国体」以来 49 年ぶりとなる青森県開催であり、大会名称が国民体育大会から国民スポーツ大会に変更後、初の“完全国スポ”となります。

本県では、あおもり国スポの開催に向け、「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」をスローガンに掲げ、「スポーツによる感動の創出と地域へのスポーツの定着」、「自発的、積極的な県民参加による地域の活性化」、「来県者への熱い心でのおもてなしとあらゆる魅力の発信」、「北国ならではの大会運営」を目指し、県民の皆様と一丸となって準備を進めているところです。

国スポ開催を控え、県民のスポーツに対する関心が高まっている中、選手の皆様には、日々の練習で培ったパフォーマンスを存分に発揮され、感動あふれる試合が展開されることを期待するとともに、皆様にとって心に残る充実した大会となることを願っています。

また、本県には、十和田湖・奥入瀬溪流や世界自然遺産「白神山地」に代表される美しく雄大な自然、「北海道・北東北の縄文遺跡群」として世界文化遺産に登録された三内丸山遺跡をはじめ、数々の名所・旧跡が織りなす悠久の歴史・文化、新鮮で郷土色豊かな食などの魅力にあふれています。是非この機会に、本県の魅力に触れていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に御尽力されました関係者の皆様に深く敬意を表するとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘をお祈りし、歓迎の挨拶といたします。

競技日程

月 日	時 間	内 容
9月11日(木)	9:30~17:00	搬入受付
9月12日(金)	9:30~16:00	受付・計測
9月13日(土)	8:00~9:30 8:00~11:00 9:30~10:00 10:00~10:40 12:15	受付 計測 開会式 競技運営説明会 最初のクラスの予告信号時刻
9月14日(日)	9:30	最初のクラスの予告信号時刻
9月15日(月)	9:30 14:00~15:00	最初のクラスの予告信号時刻 閉会式(表彰式)

種目	9月13日(土)		9月14日(日)		9月15日(月)	
	レースエリア 予告信号時刻	レース No	レースエリア 予告信号時刻	レース No	レースエリア 予告信号時刻	レース No
470 級 470 級ミックス	A 12:15	R1 R2	A 12:00	R3 R4 R5	A 09:30	R6
スナイプ級 スナイプ級ミックス	A 12:22	R1 R2	A 12:07	R3 R4 R5	A 09:37	R6
ILCA7 級	A 14:00	R1 R2	A 09:30	R3 R4 R5	A 10:20	R6
420 級	A 14:07	R1 R2	A 09:37	R3 R4 R5	A 10:27	R6
セーリングスピリッツ級	B 12:15	R1 R2	B 09:30	R3 R4 R5	B 09:30	R6
ILCA6 級	B 12:22	R1 R2	B 09:37	R3 R4 R5	B 09:37	R6
国スポ ウインドサーフィン級 テクノ293級	B 14:00	R1 R2	B 12:20	R3 R4 R5	B 10:20	R6

式典次第

【開会式】

1. 日時 令和7年9月13日(土) 9:30～10:00
2. 場所 むつマエダアリーナ内メインアリーナ
3. 式次第

選	手	着	席
開	式	通	告
開	会	宣	言
国	旗	儀	礼
優	勝	杯	返
大	会	会	長
あ	い	さ	つ
歓	迎	の	こ
と	ば		
選	手	宣	誓
閉	式	通	告
(引続き：競技運営説明会)			

【閉会式】

1. 日時 令和7年9月15日(月・祝) 14:00～15:00
2. 場所 むつマエダアリーナ内メインアリーナ
3. 式次第

選	手	着	席
開	式	通	告
成	績	発	表
表			彰
歓	送	の	こ
と	ば		
国	旗	儀	礼
閉	会	宣	言
閉	式	通	告
役員・選手団退場			

青の煌めきあおもり国スポセーリング競技リハーサル大会
大会役員

(順不同、敬称略) ※＝兼務

【 名 誉 会 長 】 山 本 知 也

【 大 会 会 長 】 馬 場 益 弘

【 大 会 副 会 長 】 中 村 隆 夫 ※ 富 田 三 和 子 船 澤 泰 隆
土 肥 美 智 子 ※ 菊 池 浩 太 郎 外 尾 竜 一
※ 中 川 千 鶴 子 柴 田 文 彦 中 野 敬 三

【 顧 問 】 植 松 眞 ※ 中 川 千 鶴 子 桑 原 啓 三
中 澤 信 夫 ※ 富 田 三 和 子 富 岡 幸 夫
阿 部 謙 一

【 参 与 】 大 谷 た か を 小 山 泰 彦 坂 谷 定 生
※ 森 田 豊 三 川 添 雄 彦 桑 野 安 史
福 田 さ と し ※ 菊 池 浩 太 郎 長 塚 奉 司
庄 司 一 夫 佐 藤 利 秋 熊 本 大 成
福 田 さ と し 菊 池 浩 太 郎 長 塚 奉 司
庄 司 一 夫 佐 藤 利 秋 齋 藤 和 久
高 橋 哲 司 安 藤 真 理 子 森 谷 茲 充
須 藤 昭 男 新 藤 義 孝 大 野 敬 三
石 原 伸 晃 貝 道 和 昭 堀 内 光 一 郎
小 保 祥 一 横 山 眞 八 嶋 浩 久
大 西 治 夫 高 間 正 信 中 島 量 敏
小 栗 一 朗 岸 田 慶 仁 森 正 弘
神 野 佳 樹 岡 田 栄 三 岩 崎 清 彦
※ 森 田 豊 三 堀 井 康 弘 中 井 國 雄
安 田 由 毅 大 西 和 彦 竹 内 宣 昭
安 永 裕 司 河 野 亨 中 博 史
石 井 良 直 ※ 黒 川 重 男 松 本 洋 一
秋 山 雄 治 井 上 宏 西 村 隆
西 山 宗 孝 堀 井 伸 一 橋 口 昭 彦
そ の だ 修 光 有 銘 兼 一 中 村 光 恵

【 参 与 】 山 崎 昌 樹 大 庭 秀 夫 西 居 基 晴
加 藤 重 雄 長 谷 川 浩 齊 藤 哲 行
豊 田 文 雄 渡 辺 克 行

【 大 会 委 員 長 】 安 藤 淳

【 大 会 副 委 員 長 】※黒 川 重 男 高 谷 智 林 力

【 大 会 委 員 】	古 屋 勇 人	山 本 俊 貴	望 月 宣 武
	中 村 和 哉	萩 原 ゆ き	長 田 美 香 子
	鈴 木 祥 子	濱 野 文	鷹 野 淳 子
	秋 田 正 紀	石 川 彰 仁	伊 藤 亮 一
	井 上 貴 支	川 戸 仁	岩 瀬 喜 貞
	村 田 光 宏	側 田 晴 樂	西 尾 隆 司
	平 岡 志 帆	大 槻 映 幸	五 十 川 浩 司
	田 中 葉 子	吉 田 愛 子	佐 藤 公 俊
	上 野 保 稀	會 津 友 稀	上 野 保 稀
	角 田 健		

青の煌めきあおもり国スポ セーリング競技リハーサル大会
競技補助員

青森県立大湊高等学校
青森県立青森工業高等学校

青の煌めきあおもり国スポ セーリング競技リハーサル大会
競技会補助員

青の煌めきあおもり国スポボランティアの皆さん

青の煌めき^{きら}あおもり国スポ・障スポ

セーリング競技リハーサル大会

高松宮妃記念杯第 71 回全日本実業団ヨット選手権大会
第 25 回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会
2025 年全日本セーリング選手権大会



共同主催 公益財団法人日本セーリング連盟 JSAF 承認番号 (2025-35)
全日本実業団ヨット連盟 セーリングスピリッツ協会
むつ市 青の煌めきあおもり国スポ・障スポむつ市実行委員会
青森県セーリング連盟

後 援 日本470協会 日本スナイプ協会 日本420協会
一般社団法人日本レーザークラス協会
日本ウインドサーフィン協会
青森県 青森県教育委員会
公益財団法人青森県スポーツ協会
青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会
特定非営利活動法人むつ市スポーツ協会

レース公示

NOTICE OF RACE

Version 6 September 2025

Change Log

Amendment 01: 2 change

Amendment 02: 9.1 change

[NP]は、この規則の違反を申し立てる艇による抗議は無効であることを意味する。これはRRS 60.1を変更している。

1. 規則

- 1.1. 本大会は、セーリング競技規則(以下「RRS」という)に定義された規則を適用する。また、開催各クラス規則を適用する。
- 1.2. RRS の定義：規則(g)に基づく大会を管理するその他の文書には、サポートチーム規程 及び大会装備規程が含まれる。
- 1.3. RRS 付則 T（調停）を適用する。
- 1.4. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。
 - 1.4.1. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定される。これは RRS 付則 A5 を変更している。
 - 1.4.2. [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは RRS 60.1 変更している。
- 1.5. 国スポウインドサーフィン級及びテクノ 293 級について、RRS B5 中の RRS 60 の変更及び RRS B8 は適用しない。
- 1.6. スナイプ級のレースマネジメントに関して、SCIRA が発行する「国内及び国際選手権大会運営のための運営規定 2021 RoC」を採用しない。
- 1.7. RRS 87 及びスナイプクラス規則 A6.1 に基づき、スナイプクラス規則の規則 C 節に次の文章を追加する。

「完沈を防ぐ目的で、マストトップに浮力体をつけてよい」
- 1.8. ILCA6 級及び ILCA7 級は、水上にいる間は、直径 6 mm、長さ 8 m 以上の水に浮くタイプのバウ・ラインをバウ・アイにつけておかなければならない。また、完沈を防ぐ目的で、マストトップに浮力体をつけてよい。

2. 帆走指示書

帆走指示書は、**2025 年9月 5日(金)**までに、青の煌めきあおもり国スポセーリング競技リハーサル大会ホームページ（以下「大会ホームページ」という。）に掲載され、入手できる。

3. コミュニケーション

- 3.1. 公式掲示板はオンラインのみとし、大会ホームページで利用できる。

大会ホームページURL：<https://www.city.mutsu.lg.jp/sailing/>
- 3.2. [DP]緊急の場合を除き、レース中の艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。ただし、レース委員会が用意するトラッキングシステムは含まない。
- 3.3. [DP] [NP]競技者は、大会 LINE オープンチャットで情報を得ることが出来る。ただし、大会 LINE オープンチャット

ヨットでの選手・監督・支援者からの投稿は認めない。登録については付属文書 A を参照のこと。

3.4. 海上では、レース委員会は主催者が準備した無線機で支援者に連絡を行う。チャネルは帆走指示書に記載される。

4. 参加資格および申し込み

4.1. 参加選手は 2025 年度日本セーリング連盟会員登録済みの者。

4.2. 参加選手は参加クラス協会会員登録済みの者。

4.3. 次の条件を満たしている者

【全日本実業団ヨット選手権大会】

4.3.1. 地方水域の実業団ヨット連盟から推薦を受けた者。

4.3.2. 実業に従事し、2007 年 4 月 1 日以前に生まれた者。

4.3.3. 乗員のうち 1 名以上は、バッジテスト中級 4 級以上の者。なお、登録手続き中の者も認める。

4.3.4. スナイプ級の乗員及び艇体は、2025 年度 SCIRA 登録済であること。

4.3.5. 全日本実業団ヨット選手権大会の参加選手は、470 級ミックス、スナイプ級ミックスにはエントリーできない。

4.3.6. オープン参加には、4.3.1 及び 4.3.2 の前文は適用しない。

【全日本セーリングスピリッツ級選手権大会及び全日本セーリング選手権大会】

4.3.7. 各都道府県セーリング・ヨット連盟又は主催団体の推薦を受けた者。

4.3.8. 成年男子・成年女子、470 級ミックス、スナイプ級ミックスの選手は、2007 年 4 月 1 日以前に生まれた者。

4.3.9. 成年男子・成年女子の選手は、日本セーリング連盟バッジテスト中級 4 級以上、ただし、国スポ ウインドサーフィン級及びテクノ 293 級の選手は日本セーリング連盟ウインドサーフィン級・バッジテスト 8 級の有資格者。

4.3.10. 少年男子・少年女子の選手は、2007 年 4 月 2 日～2011 年 4 月 1 日までに生まれた者。

4.3.11. 少年男子・少年女子の選手は、日本セーリング連盟バッジテスト初級 5 級以上の有資格者。

4.4. 参加資格のある艇及び支援者艇は、参加申込書を下記ホームページからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、「電子メール」又は「郵送」により、申し込むものとする。また、必要な手数料（NoR5.1 を参照）を支払うことにより、参加申込みする事ができる。

4.5. 大会ホームページ：<https://www.city.mutsu.lg.jp/sailing/>

※郵送先：青の煌めきあおもり国スポ・障スポむつ市実行委員会事務局

〒035-8686 青森県むつ市中央一丁目 8 番 1 号

※電子メール送付先：aomorisaf@gmail.com

4.6. エントリーは 2025 年 7 月 14 日（月）から 8 月 15 日（金）までとする。

4.7. 大会は次の種目が行われる。

大会名		種 目
全日本実業団ヨット選手権大会		470 級・スナイプ級
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会		セーリングスピリッツ級
全日本セーリング選手権大会	種 別	
	少年男子	420 級・ILCA6 級
	少年女子	420 級・ILCA6 級
	成年男子	ILCA7 級・国スポ ウインドサーフィン級
	成年女子	ILCA6 級・国スポ ウインドサーフィン級

	成年男子 成年女子	470 級 ミックス（男女混合） スナイプ級 ミックス（男女混合） テクノ 293 級（テクノプラス、セールサイズは 6.8 もしくは 7.8 フィンサイズは 46cm に制限）
--	--------------	---

4.8. 参加可能艇数

大会名		種目	艇数	水域割当参加チーム
全日本実業団ヨット選手権大会		470 級	40 艇 オープン含む	8 艇 北海道・東北・関東 4 艇 中部 1 艇 近畿・北陸 3 艇 関西 5 艇 中国・四国 2 艇 九州 23 艇（合計）
		スナイプ級	60 艇 オープン含む	9 チーム 北海道・東北・関東 9 チーム 中部 1 チーム 近畿・北陸 5 チーム 関西 4 チーム 中国・四国 2 チーム 九州 30 チーム（合計） (2 艇/1 チーム)
		一部水域で割り当てに不足が生じた場合、全日本実業団ヨット連盟により再割当する。 オープン参加の調整は実行委員会が行う。		
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会		セーリングスピリッツ級	30 艇	申込み艇数が参加艇数を超えた場合、実行委員会が調整することがある。 420 級の参加艇数が 30 艇にならない場合は、オープン参加（男女混合等）を認める。
全日本セーリング選手権大会	少年男子 少年女子	420 級	30 艇 オープン含	
	成年女子 少年男子 少年女子	ILCA6 級	60 艇	

4.8.1. 参加者は変更事項が生じた場合、青の煌めきあおもり国スポセーリング競技リハーサル大会むつ市実行委員会事務局に報告しなければならない。

4.9. チームの艇数及び登録人数

大会名		種目	艇数	監督	1 艇当りの乗員数
全日本実業団ヨット選手権大会		470 級	1	1	選手 5 名以内 470 級登録者はスナイプ級に登録できない。但し、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。
		スナイプ級	2	1	選手 9 名以内 スナイプ級登録者は 470 級に登録できない。但し、全日本実業団ヨット連盟が認める場合を除く。
		オープン 470 級 オープン スナイプ級	1		2 名
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会		セーリングスピリッツ級	1		2 名
全日本セーリング選手権大会	少年男子 少年女子	420 級	1		2 名

成年女子 少年男子 少年女子	ILCA6 級	1		1 名
成年男子	ILCA7 級	1		1 名
成年男子 成年女子	国スポウインドサーフィン 級	1		1 名
成年男子 成年女子	470 級ミックス スナイプ 級ミックス	1		2 名
	テクノ 293 級	1		1 名

4.10. 参加者が未成年の場合は、監督が付き添うこと。なお、監督は、複数の艇の監督を兼ねることができる。

5. 参加料

5.1. 参加料は次の通りとする。

5.1.1. 参加料の支払いは銀行振込で受け付ける。

5.1.2. 参加料には消費税を含む。銀行振込手数料は選手負担とする。

大会名		種目	参加料
全日本実業団ヨット選手権大会		470 級	20,000 円/艇
		スナイプ級	40,000 円/チーム
		オープン	10,000 円/艇
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会		セーリングスピリッツ級	10,000 円/艇
全日本セーリング選手権大会	少年男子 少年女子 オープン	420 級	6,000 円/艇
	少年男子 少年女子	ILCA6 級	3,000 円/艇
	成年男子	ILCA7 級・ 国スポ ウインドサーフィン級	5,000 円/艇
	成年女子	ILCA6 級・ 国スポウインドサーフィン級	5,000 円/艇
	成年男子 成年女子	470 級 ミックス スナイプ級 ミックス	10,000 円/艇
		テクノ 293 級	5,000 円/艇

5.1.3. 参加料の返金は行わない。

5.1.4. 【参加料振込先】

2025 年 8 月 15 日(金)までに、下記銀行口座に振り込むこと。

【全日本実業団ヨット選手権大会（470 級、スナイプ級のオープン参加は除く）】

銀行名 三菱UFJ銀行 新丸の内支店（店番号：422）

口座番号 普通預金 4822413

口座名義 全日本実業団ヨット選手権大会事務局 理事長 桑野安史（クワノヤスシ）

【全日本セーリングスピリッツ級選手権大会・全日本セーリング選手権大会】

470 級オープン参加・スナイプ級のオープン参加・470 級ミックス・スナイプ級ミックス・SS 級・420 級・ILCA6・ILCA7・国スポウインドサーフィン級・テクノ 293 級】

銀行名 青森みちのく銀行 むつ中央支店

口座番号 普通預金 2714782

口座名義 青森県セーリング連盟 会長 菊池浩太郎

6. 欠番

7. [NP] [DP]広告と識別番号シール

- 7.1. 艇は主催者により選択され提供された広告を表示するよう、要求されることがある。
- 7.2. 各種目のセールには、主催者が用意する識別番号シール（エントリー番号を表すシール・各艇 1 組）を貼付しなければならない。貼り付け方法は、大会装備規程により別途指示する。
- 7.3. 国スポウインドサーフィン級及びセーリングスピリッツ級（マイラーセール使用）のセールは、主催者が用意する白地のフィルムの上に識別番号シールを表示しなければならない。識別番号シールと白地のフィルムは受付時に配布する。

8. レガッタフォーマット

470 級と 470 級ミックス、スナイプ級とスナイプ級ミックス、国スポウインドサーフィン級成年男女とテクノ 293 級、420 級少年男女、ILCA 6 級成年女子と少年男女は、それぞれの種目において、全種別が同時スタートを実施する。

9. 日程

9.1. レース日程

月 日	時 間	内 容
9月11日（木）	9：30～17：00	搬入受付
9月12日（金）	9：30～16：00	受 付・計 測
9月13日（土）	8：00～9：30 8：00～11：00 9：30～10：00 10：00～10：40 12：15	受 付 計 測 開会式 競技運営説明会 最初のクラスの予告信号時刻
9月14日（日）	9：30	最初のクラスの予告信号時刻
9月15日（月）	9：30 14：00～15：00	最初のクラスの予告信号時刻 閉会式（表彰式）

付属文書 B にレース日程及びレース数詳細を示す。

- 9.2. 各海面の引き続き行うレースは、その前のレースの各種目終了後、引き続き行う。
- 9.3. 1 日最大 4 レースまでは行われる。ただし、スナイプ級については 1 日最大 3 レースとする。
- 9.4. 最終日の予告信号は 11:00 より後には発しない。

10. [DP] [NP]大会装備検査

- 10.1. 艇または装備は、RRS78 に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。
- 10.2. 国スポウインドサーフィン級は、1 つのボードに 2 枚のセールの使用が許可され、マストの本数は制限しない。
- 10.3. 装備検査の詳細は、大会装備規程により別途指示する。

11. 欠番

12. 開催地

青森県むつ市 大平マリーナ特設セーリング会場
付属文書 C には、レース・エリアの場所を示す。

13. コース

帆走するコースはトラペゾイド・コースまたはウィンドワード/リーワード・コースとする。

14. ペナルティー方式

14.1. RRS 付則 P を適用する。

14.2. RRS 70.3 及び日本セーリング連盟規程 5.4 に規定されたとおり、プロテスト委員会の判決を最終とする。

15. 得点

15.1. 本大会は 1 レース成立する必要がある。

15.2. 3 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

15.3. 3 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

15.4. 同時にスタートした種目については、そのレース毎の順位で得点を計算し、個別種別毎での得点計算は行わない。

15.5. 470 級、スナイプ級、470 級ミックス、スナイプ級ミックス、420 級及び ILCA6 級の得点は、オープン参加の艇を含め各レース一連の順位を決定し得点を与える。

15.6. スナイプ級のチームのシリーズ得点は、チームを構成する 2 艇のシリーズ得点の合計とし、合計得点が少ないチームを上位とする。1 艇チームの場合は、1 艇のシリーズ得点に 1 艇の DNC(参加艇数 + 1 点)のシリーズ得点を加算したものを、そのチームの得点とする。

15.7. スナイプ級のチーム得点が同点の場合、構成する 2 艇のうち上位の 1 艇のシリーズ順位を比較し、上位のチームを上位とする。

16. 支援者及び支援者艇

支援者艇は、サポートチーム規程に従わなければならない。

17. 欠番

18. 停泊

支援者艇は、主催者から指定された場所に停泊しなければならない。

19. リスク・ステートメント

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

20. [DP] [NP] 肖像権、カメラ及び電子機器

20.1. 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

20.2. 艇は、主催者により指定されたカメラ、音響機器および測位機器を搭載するよう要求されることがある。

21. 賞

大会名		種目	賞	
全日本実業団ヨット選手権大会		470 級	優勝チーム ・山縣記念杯 ・実業団会長杯（持ち回り）	1 位-3 位：盾 1 位-6 位：賞状
		スナイプ級	優勝チーム ・実業団会長杯（持ち回り） 同一企業のメンバーで構成されたチームのうち最優秀チーム ・高松宮妃記念杯（持ち回り）	1 位-3 位：盾 1 位-6 位：賞状
全日本セーリングスピリッツ級選手権大会		セーリングスピリッツ級	SS 協会 優勝杯（持ち回り）	1 位-3 位：盾・賞状
全日本セーリング選手権大会	少年男子 少年女子	420 級	1 位-3 位：盾・賞状 但し、オープン参加は表彰の対象としない	
	成年女子 少年男子 少年女子	ILCA6 級	1 位-3 位：盾・賞状	
	成年男子	ILCA7 級	1 位-3 位：盾・賞状	
	成年男子 成年女子	国スポウインドサーフィン級	1 位-3 位：盾・賞状	
	成年男子 成年女子	470 級ミックス スナイプ級ミックス	1 位-3 位：盾・賞状	
		テクノ 293 級	1 位-3 位：盾・賞状	

全日本実業団ヨット選手権大会

470 級優勝チームのスキッパー1 名に対し、2026 年度全日本 470 級ヨット選手権大会への出場権が日本 470 協会から与えられる。

スナイプ級優勝チームのスキッパー2 名に対し、2026 年度全日本スナイプ級ヨット選手権大会への出場権が日本スナイプ協会から与えられる。但し、全てのレースに出場したスキッパーに限る。

問い合わせ先

青の煌めきあおもり国スポ・障スポむつ市実行委員会事務局

（むつ市市民生活部国スポ・障スポ推進課）

〒035-8686 青森県むつ市中央一丁目8 番1 号

TEL：0175-22-1111（担当：林・砂子） FAX：0175-22-5825

電子メールアドレス：kokuspo2026@city.mutsu.lg.jp

青森県セーリング連盟

電子メールアドレス：aomorisaf@gmail.com

付属文書 A

大会 LINE オープンチャットへの登録

大会 LINE オープンチャットにご参加ください。

※ 1 艇最低 1 名



オープンチャット「青の煌めきあおもり国スポセーリング競技リハーサル大会」

※ 大会 LINE オープンチャットには、大会 1 週間前にはご参加ください。

※ LINE は OA やレースオフィシャルズからの情報発信に使用予定です。

※ LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は下記の通りとする。

選手：クラス+セイルナンバー+氏名（例：ILCA6_〇〇〇〇〇_むつ太郎） サ

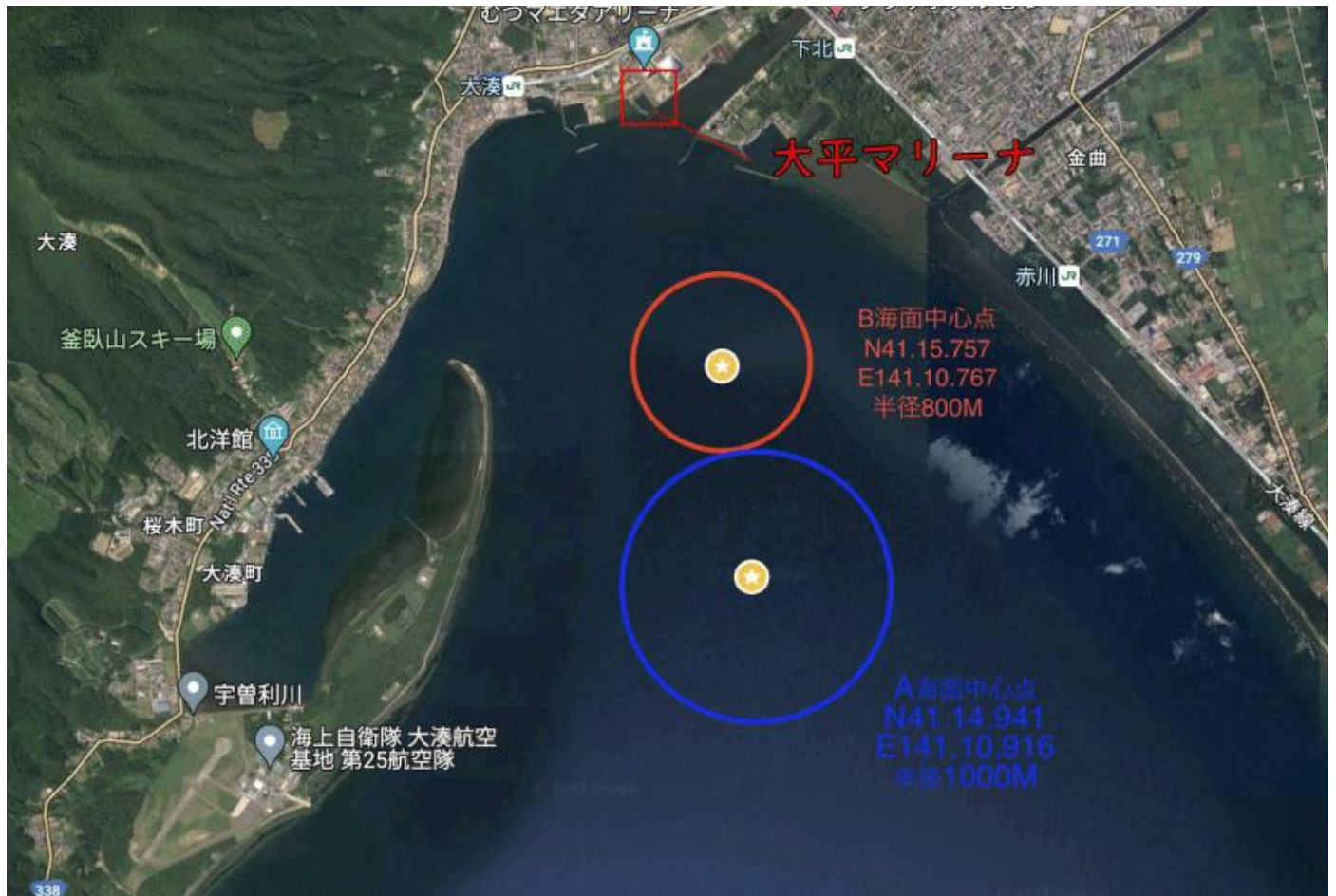
ポーター：所属名+氏名（例：所属名_むつ花子）

※ LINE での質問・問い合わせはご遠慮ください。

レース日程及びレース数

種目	9月13日(土)		9月14日(日)		9月15日(月)	
	レースエリア 予告信号時刻	レース No	レースエリア 予告信号時刻	レース No	レースエリア 予告信号時刻	レース No
470 級 470 級ミックス	A 12:15	R1 R2	A 12:00	R3 R4 R5	A 09:30	R6
スナイプ級 スナイプ級ミックス	A 12:22	R1 R2	A 12:07	R3 R4 R5	A 09:37	R6
ILCA7 級	A 14:00	R1 R2	A 09:30	R3 R4 R5	A 10:20	R6
420 級	A 14:07	R1 R2	A 09:37	R3 R4 R5	A 10:27	R6
セーリングスピリッツ級	B 12:15	R1 R2	B 09:30	R3 R4 R5	B 09:30	R6
ILCA6 級	B 12:22	R1 R2	B 09:37	R3 R4 R5	B 09:37	R6
国スポ ウインドサーフィン級 テクノ293級	B 14:00	R1 R2	B 12:20	R3 R4 R5	B 10:20	R6

レース・エリア



高松宮妃記念杯第71回全日本実業団ヨット選手権大会

スナイプ級

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
1 2	31715 31723	福岡造船(株)	村上 義龍	村上 義龍 堀下 健志 河津 優理 五嶋 杏莉	
3 4	30967 30968	マツダ親和会ヨット部	井川 史朗	長野 直樹 中島 和弘 井川 史朗 楠本 達也 前田 博志 栗原 健造 結城 阿育 古家 遼 森田 倫規	
5 6	31917 31916	(株)AISIN Stars	大澤 昭彦	笹井 正和 伊藤 和央 杉浦 涼斗 須藤 千春 石川 真吾	
7 8	31756 31927	㈱豊田自動織機	田中 年彦	松崎 茂 加藤 拓海 佐藤 一真 木下 颯一郎 崎 一路	
9 10	31997 31301	グッドホールディングス	津田 政房	津田 政房 森谷 幸雄 田辺 領 河野 元道 桑原 洋樹 井堰 威瑠	
11 12	29465 30966	日産ヨット部	田所 克康	中村 充利 遠藤 晃 田中 康行 康 大偉 丸橋 英正 谷 意公男 伊東 敦 大津 雅隆 木富 彩	
13 14	31622 31379	住友商事ヨット部		古恵良 悠介 高山 達矢 扇澤 祥太 辰巳 慶斗	
15 16	31966 31871	湘南サニーサイドマリーナヨットクラブ	羽柴 宏昭	羽柴 宏昭 三船 和馬 長塚 正一郎 入江 裕太	
17 18	31872 31415	湘南サニーサイドマリーナヨットクラブ	羽柴 宏昭	井嶋 清芳 熊倉 優 小島 正敬 山田 剛士	

高松宮妃記念杯第71回全日本実業団ヨット選手権大会

スナイプ級

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
19 20	31603 31955	㈱エス・ピー・ネットワーク	渡部 洋介	渡部 洋介 渡邊 哲雄 谷川 亮介 野呂 英輔 古谷 信玄 高柳 彬 山下 明德 市川 玲 小田 野々花	
21 22	31863 31862	日本郵船		岡本 拓海 加藤 祥太 鹿野 千尋 小西 龍 瀬川 教文	
23 24	30203 31177	日立製作所本社ヨット部	土井 良平	土井 良平 板垣 慶一郎 松本 洋一 小島 もも 廣瀬 仁徳 岩田 竜一 森 樹 有吉 大輔	
25 26	30868 31033	ANAヨット部		則竹 勉 中村 亮 渡邊 亮 小林 礁太 椎野 ひろみ 堀江 嶺太郎 磯村 麟之介	
27 28	31315 30478	TMNFヨット部	目黒 剛志	目黒 剛志 菅澤 龍佑 熊野 卓郎 山田 優策 河崎 元気 飯田 滯 加藤 卓	
29 30	31501 31329	MYRC	阪井 大雪	毛利 智史 澤田 直樹 中野 裕太 古川 悠航 南野 仁	
31 32	31238 31971	紅のデブ	名達 博之	名達 博之 山田 隆史 萬好 晃平 谷口 雄一	

高松宮妃記念杯第71回全日本実業団ヨット選手権大会

470級

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
1	4719	㈱豊田自動織機	田中 年彦	江田 行志 杉浦 博之 田中 年彦	
2	4686	㈱豊田自動織機	石川 雅浩	児玉 洋輝 平田 佳佑	
3	4863	平成医会		本多 佑基 狩野 弁慶	
4	4474	岩手県セーリング連盟		越田 幸樹 伊藤 滯史	
5	4475	岩手県セーリング連盟		村上 凌哉 瀬川 雄史	
6	4867	青森県セーリング連盟	浅利 正	小濱 暖士 佐香 遼河	
7	3849	宮崎県セーリング連盟	平島 昇	外園 潤平 今津 雄登	

第25回全日本セーリングスピリッツ級選手権大会
セーリングスピリッツ級

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
	5	秋田県セーリング連盟	佐藤 功美	松田 のどか 佐藤 瑞貴	
	3	岩手県セーリング連盟		佐々木 光 藤田 沙椰華	
	228	岩手県セーリング連盟		織笠 莉瑚 山本 朔楽	
	67	長野県セーリング連盟		白澤 宗志 白澤 よしの	
	255	NPO法人 SAGA SAILING	中山 英弘	中山 由菜 宮崎 歩美	
	4			藤井 麗 下重 智華子	

2025年全日本セーリング選手権大会
420級 少年男子

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
	56960	青森県セーリング連盟	浅利 正	木村 和輝 柴田 正啓	
	56320	青森県セーリング連盟	浅利 正	佐々木 陸 千島 大河	
	56663	青森県セーリング連盟	浅利 正	宮田 伊雲 宮越 大士	
	56586	宮崎県セーリング連盟	平島 昇	井上 勇翔 吉岡 喜琉	

2025年全日本セーリング選手権大会
ILCA7級 成年男子

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
	219175	㈱豊田自動織機	久保 友里恵	神谷 空弥	
	202619	レーザー伊達フリート		小野寺 正一郎	
	169671	山形県セーリング連盟		富樫 力	
	209498	岩手県セーリング連盟		佐藤 裕典	
	66031	青森県		松橋 日出男	
	145359	新潟県セーリング連盟		成山 義人	
	217002	江の島ヨットクラブ		田代 和史	

2025年全日本セーリング選手権大会
ILCA6級 成年女子

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
	221066	㈱豊田自動織機	久保 友里恵	柿元 麻衣	
	215367	岩手県セーリング連盟		船越 七海	
	156028	新潟県セーリング連盟		宮島 千晶	
	207436	北海道セーリング連盟		阿部 佳苗	
	196469	北海道セーリング連盟		畑山 絵里	

2025年全日本セーリング選手権大会

ILCA6級 少年男子

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
	217701	広島なぎさ	豊澄 智己	豊澄 隆成	
	225896	山形県セーリング連盟	富樫 力	中嶋 寿帆	
	104990	神奈川県ユースヨットクラブ	白鳥 由美	白鳥 友治	
	222258	青森県セーリング連盟	浅利 正	大山 慶己	
	211043	青森県セーリング連盟	浅利 正	棟方 友惺	
	154576	青森県セーリング連盟	浅利 正	根川 蓮士	
	166017	宮崎県セーリング連盟	平島 昇	倉永 瞭	
	147465	新潟県セーリング連盟	成山 義人	渡辺 唱太	

2025年全日本セーリング選手権大会

ILCA6級 少年女子

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
	225264	広島なぎさ	豊澄 智己	豊澄 麻希	
	208607	青森県セーリング連盟	浅利 正	宮川 紫麻	
	211152	青森県セーリング連盟	浅利 正	青山 紫音	
	184048	新潟県セーリング連盟	成山 義人	関口 結心	
	212799	北海道セーリング連盟	阿部 佳苗	平尾 美紗樹	

2025年全日本セーリング選手権大会
国体ウインドサーフィン級 成年男子

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
	2	合浦ヨットクラブ		堀内 大輔	
	8	茨城県セーリング連盟		齋藤 光徳	
	211	北杵築郵便局		黒石 勇次	
	10	群馬県セーリング連盟		青木 佑輔	
	28	やっけ～SEASERs		渡部 鷹介	
	22	㈱豊田自動織機		初山 和慶	
	1	㈱豊田自動織機		重光 英孝	
	3	岩手県セーリング連盟		伊藤 茂夫	
	25	滋賀県セーリング連盟		板庇 雄馬	
	16	新潟セーリング連盟		大岩 諒馬	

2025年全日本セーリング選手権大会
テクノ293級 成年男子

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
	78-6	大分大学ウィンドサーフィン部		小椋 祥誉	
	78-2	大分大学ウィンドサーフィン部		井上 将寛	
	51-5	立命館大学体育会同好会		松井 晴	
	51-1	立命館大学体育会同好会		吉田 朔大	
	51-2	立命館大学体育会同好会		今鶴 結太	
	51-4	立命館大学体育会同好会		鈴木 悠太	
	12-11	京都大学ウィンドサーフィン部		有馬 健晟	
	12-7	京都大学ウィンドサーフィン部		金谷 圭吾	
	12-3	京都大学ウィンドサーフィン部		田村 勇太	
	12-5	京都大学ウィンドサーフィン部		植田 裕仁	
	12-52	京都大学ウィンドサーフィン部		小西 一輝	
	12-31	京都大学ウィンドサーフィン部		小池 健人	

2025年全日本セーリング選手権大会
テクノ293級 成年女子

識別番号	セール番号	チーム名	監督氏名	選手氏名	備考
	78-39	大分大学ウインドサーフィン部		田中 柚子	
	12-34	京都大学ウインドサーフィン部		関谷 紀胡	
	12-20	京都大学ウインドサーフィン部		福本 奈緒	

【過去の栄冠】

—全日本実業団選手権大会—

(第 1～20回)

大会の 回 数	開催期日 (西暦) 自 至	開 催 地	艇種等 (注1)	優 勝 者 (* 高松宮妃賜杯授与先) (注2)	所属 水域	成立した レースの 回数	参加チ ーム数 (注3)
第 1 回	55. 11. 3 5	滋賀県大津市 琵琶湖柳ヶ崎	S、A 級総合	* (株) 島 津 製 作 所	近畿北陸	決勝7回戦	17
第 2 回	56. 11. 2 4	〃	〃	* (株) 中 井 商 店	関東		
第 3 回	57. 8. 24 25	三重県四日市市	〃	* 田 辺 製 薬 (株)	関西		
第 4 回	58. 11. 3 4	神奈川県三浦郡 葉山燈摺	〃	* 巴 工 業 (株)	関東		
第 5 回	59. 8.	愛知県常滑市	〃	* 〃	〃		
第 6 回	60. 11.	滋賀県大津市 琵琶湖柳ヶ崎	〃	* リ ッ カ ー ミ シ ン (株)	〃		
第 7 回	61. 8.	神奈川県横浜市	〃	* 巴 工 業 (株)	〃		
第 8 回	62. 11. 2 4	山口県光市 室積	S F	* 大 津 市 役 所 (株) 日立製作所・松下電工(株)	近畿北陸 関東・関西	5 5	18 18
第 9 回	63. 11. 8 10	兵庫県西宮市 西宮	S	* 山 村 硝 子 (株)	関西	3、別に予選2	〃
第 10 回	64. 11. 1 3	滋賀県大津市 琵琶湖柳ヶ崎	〃	* (株) 大 丸 京 都 店	近畿北陸		20
第 11 回	65. 11. 1 3	神奈川県藤沢市 江の島	S F	* 〃 (株) 日 立 製 作 所	近畿北陸 関東	4、別に予選2 5	18 7
第 12 回	66. 11. 3 6	茨城県土浦市 霞ヶ浦	S	* (株) 日 立 製 作 所	関東	7(内上位6)	19
第 13 回	67. 11. 2 5	愛知県蒲郡市	〃	* (株) 豊 田 自 動 織 機 製 作 所	中部	〃 (〃)	20
第 14 回	68. 11. 2 5	長崎県長崎市	〃	* 本 田 技 研 工 業 (株) 浜 松 製 作 所	〃		
第 15 回	69. 9. 20 23	岩手県宮古市 磯鶏	〃	* 武 田 薬 品 工 業 (株) 光 工 場	中国	3、別に予選3	20
第 16 回	70. 10. 31 11. 3	和歌山県和歌山市 新和歌浦	〃	* 新 日 本 製 鉄 (株) 光 製 鉄 所	〃	8(A、B各組4)	〃
第 17 回	71. 11. 20 23	鹿児島県鹿児島市 錦江湾平川	〃	* 武 田 薬 品 工 業 (株) 光 工 場	〃	〃 (〃)	〃
第 18 回	72. 11. 2 5	千葉県館山市 館山湾	〃	* 〃	〃		26
第 19 回	73. 11. 1 4	茨城県土浦市 霞ヶ浦	〃	* 近 江 鉄 道 (株)	近畿北陸	6	22
第 20 回	74. 11. 1 4	三重県津市 伊勢湾	S 470	* 武 田 薬 品 工 業 (株) 光 工 場 新 日 本 製 鉄 (株) 光 製 鉄 所	中国 中国	5 5	22 21

(注1) 艇種は、Sが国際スナイプ級、Aが12フィートディングー、Fがフィン級、470が国際470級を表す。

(注2) 高松宮妃賜杯は、'04年12月18日妃殿下薨去以降は妃記念杯として引き継がれている。

(注3) 参加チーム数は、全日本選手権大会予選等各水域大会参加数を含まない。

【過去の栄冠】

—全日本実業団選手権大会—

(第21～40回)

大会の 回 数	開催期日 (西暦) 自 至	開 催 地	艇種等 (注1)	優 勝 者 (* 高松宮妃賜杯授与先) (注2)	所属 水域	成立した レースの 回数	参加チ ーム数 (注3)
第 21 回	75. 10. 30 11. 2	神奈川県藤沢市 江の島	S 470	* 本田技研工業(株)鈴鹿製作所 "	中部 "	2 3	22 22
オープン	76. 7. 24 26	青森県青森市 浅虫	"	* 関 東 自 動 車 工 業 (株)	" 関東		" "
第 22 回	76. 10. 8 11	福岡県福岡市 博多湾小戸	"	* 本田技研工業(株)鈴鹿製作所 関 東 自 動 車 工 業 (株)	中部 関東	8(A、B各組4) 5	" "
第 23 回	77. 10. 21 24	長野県諏訪市 諏訪湖	"	* 三菱重工業(株)広島造船所 興 垂 火 災 海 上 保 険 (株)	中国 関東	5 5	" "
第 24 回	78. 11. 2 5	大阪府泉南郡 岬町淡輪	"	* 三菱重工業(株)広島造船所 興 垂 火 災 海 上 保 険 (株)	中国 関東	" "	" 21
第 25 回	79. 9. 27 30	愛知県蒲郡市	"	* 本田技研工業(株)鈴鹿製作所 "	中部 "	" "	22 21
第 26 回	80. 11. 1 4	滋賀県大津市 琵琶湖際川	"	* "	" "	4 4	22 20
第 27 回	81. 7. 7 10	鹿児島県鹿児島市 錦江湾平川	"	* "	" "	5 5	20 16
第 28 回	82. 9. 9 12	長野県諏訪市 諏訪湖	"	* 関 東 自 動 車 工 業 (株) (株)豊田自動織機製作所	関東 中部	" "	22 22
第 29 回	83. 11. 8 10	兵庫県芦屋市 浜風町	"	* 関 東 自 動 車 工 業 (株) "	関東 "	" "	22 20
第 30 回	84. 11. 1 4	鳥取県境港市 新屋町	"	* 三菱重工業(株)広島造船所 (株)日 立 製 作 所	中国 関東	4 4	22 21
第 31 回	85. 10. 10 13	山梨県山中湖村	"	* 関 東 自 動 車 工 業 (株) 山 梨 県 庁	関東 関東	5 5	22 21
第 32 回	86. 10. 31 11. 3	沖縄県宜野湾市	"	* 本田技研工業(株)鈴鹿製作所 沖 縄 県 庁	中部 九州	4 5	21 20
第 33 回	87. 10. 8 11	京都府宮津市	"	* 関 東 自 動 車 工 業 (株) "	関東 "	5 5	22 22
第 34 回	88. 9. 22 25	北海道江差町	"	* 本田技研工業(株)鈴鹿製作所 立 石 電 気 (株)	中部 近畿北陸	" "	22 21
第 35 回	89. 10. 7 10	福岡県福岡市 博多湾小戸	"	* 本田技研工業(株)鈴鹿製作所 関 東 自 動 車 工 業 (株)	中部 関東	" "	22 20
第 36 回	90. 9. 21 24	石川県羽咋市 滝港マリーナ	"	* 新日本製鉄(株)光工場 N T T 関 西 支 社	中国 関西	4 4	21 22
第 37 回	91. 9. 26 29	山形県温海町 鼠ヶ関マリーナ	"	* 和 泉 電 気 (株) (株)リ ク ル ー ト	関西 関東	1 1	23 21
第 38 回	92. 10. 15 18	香川県仁尾町 仁尾マリーナ	"	* 関 東 自 動 車 工 業 (株) N T T 関 西 支 社	関東 関西	5 5	22 21
第 39 回	93. 10. 8 11	愛知県蒲郡市 海陽ヨットハーバー	"	* 関 東 自 動 車 工 業 (株) 本田技研工業(株)鈴鹿製作所	関東 中部	" "	25 25
第 40 回	94. 9. 22 25	福島県いわき市 いわきサンマリーナ	"	* ニ ッ テ ヅ 電 子 (株)大丸京都店	中国 近畿北陸	5 5	22 21

(注1) 艇種は、Sが国際スナイプ級、Aが12フィートディンギー、Fがフィン級、470が国際470級を表す。

(注2) 高松宮妃賜杯は、'04年12月18日妃殿下薨去以降は妃記念杯として引き継がれている。

(注3) 参加チーム数は、全日本選手権大会予選等各水域大会参加数を含まない。

【過去の栄冠】

—全日本実業団選手権大会—

(第41～60回)

大会の 回 数	開催期日 (西暦) 自 至	開 催 地	艇種等 (注1)	優 勝 チ ー ム (* 高松宮妃賜杯授与先) (注2)	所属 水域	成立した レースの 回数	参加チ ーム数 (注3)
第 41 回	95. 10. 7 10	広島県安芸郡 音戸町大浦崎公園	S 470	* マ ツ ダ (株) 本田技研工業(株)鈴鹿製作所	中国 中部	3 3	25 23
第 42 回	96. 10. 10 13	大阪府泉南郡 岬町淡輪	// //	* マ ツ ダ (株) ヤマハ 発 動 機 (株)	中国 中部	7 7	26 23
第 43 回	97. 10. 9 12	神奈川県藤沢市 湘南港ヨットハーバー	// //	* (株) 豊 田 自 動 織 機 製 作 所 本田技研工業(株)鈴鹿製作所	中部 中部	4 6	25 25
第 44 回	98. 10. 8 11	熊本県宇土市 宇土マリーナ	// //	* (株) 豊 田 自 動 織 機 製 作 所 ヤマハ 発 動 機 (株)	中部 中部	4 4	23 24
第 45 回	99. 10. 8 11	富山県新湊市	// //	* 本田技研工業(株)熊本製作所 本田技研工業(株)鈴鹿製作所	九州 中部	6 6	23 14
第 46 回	00. 10. 6 9	宮城県名取市 関上特設ヨットハーバー	// //	* 三 菱 重 工 業 (株) 広 島 本 田 技 研 工 業 (株)	中国 中部	5 6	24 14
第 47 回	01. 10. 5 8	高知県夜須町 夜須特設セーリング'会場	// //	* ワ ッ カ ー ・ N S C E (株) 東 亜 建 設 工 業 ヨ ッ ト 部	中国 関東	6 7	26 20
第 48 回	02. 10. 11 14	静岡県御前崎町 御前崎港特設マリーナ	// //	* 本田技研工業(株)熊本製作所 本田技研工業(株)鈴鹿製作所	九州 中部	7 7	25 15
第 49 回	03. 10. 10 13	東京都江東区 若洲ヨット訓練所	// //	* ワ ッ カ ー ・ N S C E (株) ミ キ ハ ウ ス	中国 関東	3 3	22 11
第 50 回	04. 10. 9 11	愛知県蒲郡市 海陽ヨットハーバー	// //	* アイシン・エーアイ(株) 本田技研工業(株)鈴鹿製作所	中部 中部	5 5	27 9
第 51 回	05. 10. 7 10	兵庫県西宮市 新西宮ヨットハーバー	// //	* 本田技研工業(株)熊本製作所 ト ヨ タ 自 動 車 (株) B	九州 中部	7 7	30 15
第 52 回	06. 9. 15 18	秋田県男鹿市船川港 特設セーリング'会場	// //	* 本田技研工業(株)熊本製作所 (株)エス・ピー・ネットワーク	九州 九州	6 6	19 7
第 53 回	07. 11. 22 25	大分県別府市 北浜ヨットハーバー	// //	* (株)エス・ピー・ネットワーク (株)エス・ピー・ネットワーク	九州 九州	5 5	22 4
第 54 回	08. 9. 12 15	新潟県北蒲原郡 聖籠町網代浜	// //	* (株) 豊 田 自 動 織 機 (株)エス・ピー・ネットワーク	中部 九州	7 8	22 9
第 55 回	09. 9. 20 22	千葉県千葉市 稲毛ヨットハーバー	// //	* アイシン・エーアイ(株) (株)エス・ピー・ネットワーク	中部 九州	6 7	22 4
第 56 回	10. 8. 26 29	山口県光市 スポーツ交流村	// //	* 本田技研工業(株)熊本製作所 (株)エス・ピー・ネットワーク	九州 関東	7 7	21 8
第 57 回	11. 9. 16 19	愛知県蒲郡市 海陽ヨットハーバー	// //	* アイシン・エーアイ(株) (株)エス・ピー・ネットワーク	中部 関東	7 7	23 12
第 58 回	12. 9. 14 17	東京都江東区 若洲ヨット訓練所	// //	* アイシン・エーアイ(株) (株)エス・ピー・ネットワーク	中部 関東	6 7	18 28
第 59 回	13. 9. 14 16	長崎県長崎市 長崎サンセットマリーナ	// //	* (株)エス・ピー・ネットワーク (株)ベネッセホールディングス	関東 中国	4 6	16 6
第 60 回	14. 9. 13 15	和歌山県和歌山市 和歌山セーリングセンター	// //	* アイシン・エーアイ(株)ヨット部 (株) 豊 田 自 動 織 機	中部 中部	6 6	48 5

(注1) 艇種は、Sが国際スナイプ級、Aが12フィートデインギー、Fがフィン級、470が国際470級を表す。

(注2) 高松宮妃賜杯は、'04年12月18日妃殿下薨去以降は妃記念杯として引き継がれている。

(注3) 参加チーム数は、全日本選手権大会予選等各水域大会参加数を含まない。

—全日本実業団選手権大会—

(第61~70回)

[illegible]

(注1) 艇種は、Sが国際スナイプ級、Aが12フィートデインギー、Fがフィン級、470が国際470級を表す。

(注2) 高松宮妃賜杯は、'04年12月18日妃殿下薨去以降は妃記念杯として引き継がれている。

(注3) 参加チーム数は、全日本選手権大会予選等各水域大会参加数を含まない。

(注4) 高松宮妃記念杯は、スナイプ級における「同一企業メンバーで構成されたチームのうち最優秀チーム」に授与される為優勝チームとは異なることがある(第61回大会)

青き煌めきあおもり国スポリハーサル大会セーリング競技会

チャイルドルームのご案内



場 所：青森県むつ市大平マリーナ
むつマエダアリーナ

実 施 日：2025 年 9 月 13 日（土）～9 月 15 日（月）

開設時間：2025 年 9 月 13 日（土）～9 月 14 日（日）

8：30～16：30

2025 年 9 月 15 日（月）

8：30～14：00

対象：0 歳～6 歳程度で参加する選手・大会役員・大会関係者のお子様が**無料**でご利用頂けます。

- 乳幼児の授乳・おむつの取り換えなどの部屋をご用意
- 休憩中の乳幼児の一時的な託児をお手伝い

9 月 2 日までに下記 URL より申し込みください

<https://ws.formzu.net/dist/S618102133/>

主催：（公財）日本セーリング連盟 レディース委員会

協力：青の煌めきあおもり国スポ・障スポむつ市実行委員会
青森県セーリング連盟